

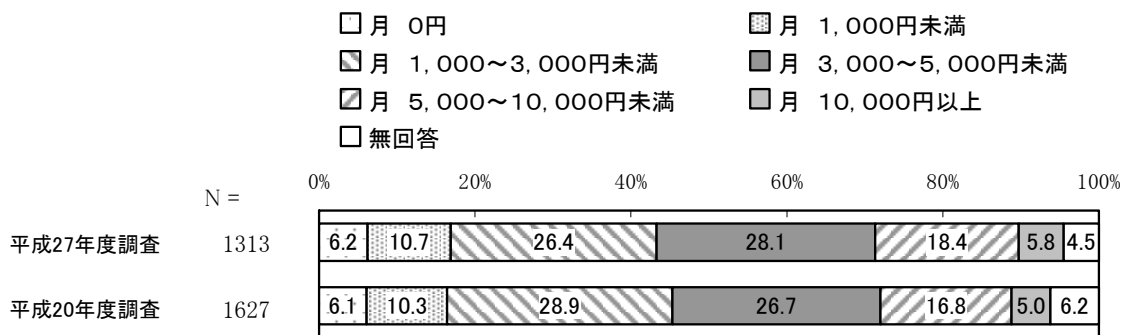
問 18 運動やスポーツを行う上で、1ヶ月にどのくらいまでなら負担してもよいと考えていますか。(〇は1つ)

「月 3,000～5,000円未満」の割合が28.1%と最も高く、次いで「月 1,000～3,000円未満」の割合が26.4%、「月 5,000～10,000円未満」の割合が18.4%となっています。

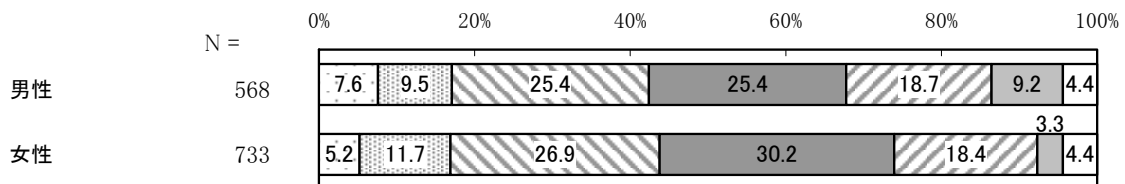
平成20年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

性別でみると、女性に比べ男性で「月 10,000円以上」の割合が高くなっています。

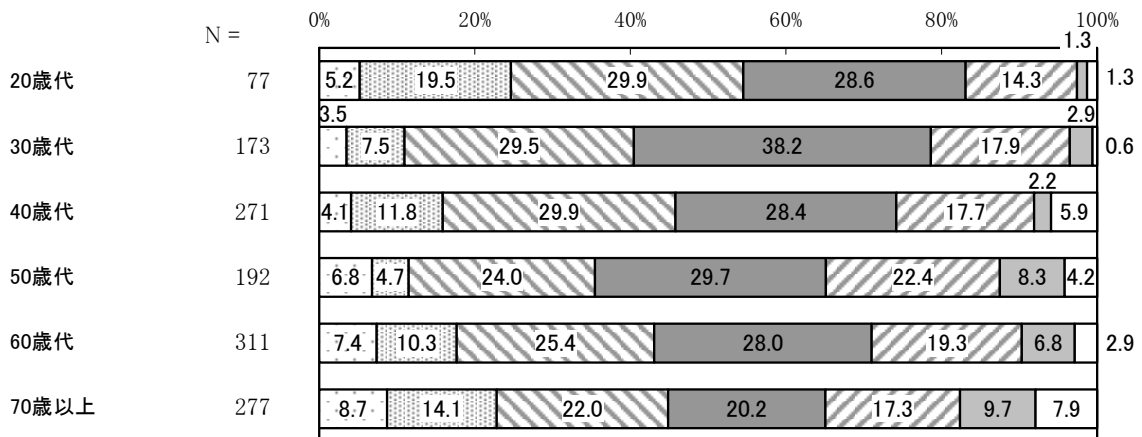
年代別でみると、他に比べ20歳代で「月 1,000円未満」の割合が高く、30歳代で「月 3,000～5,000円未満」の割合が高くなっています。



【性別】

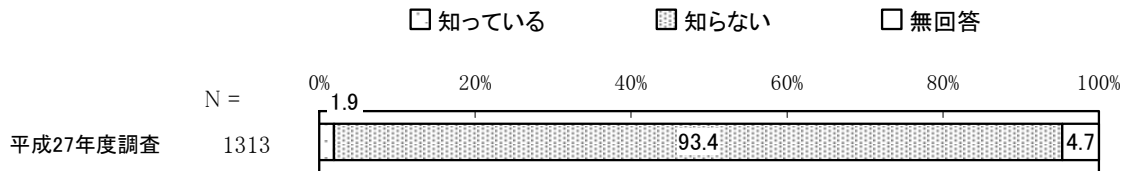


【年代別】

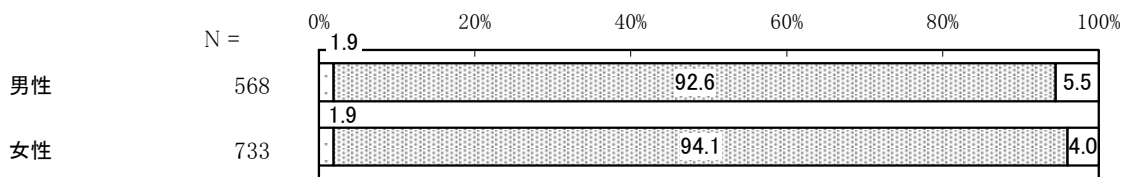


問 19 市の各スポーツ種目のリーダー（指導者）を登録し、派遣する「スポーツリーダーバンク制度」を知っていますか。

「知っている」の割合が 1.9%、「知らない」の割合が 93.4%となっています。
性別で見ると、大きな差異はみられません。
年代別で見ると、大きな差異はみられません。



【性別】



【年代別】



【問19で「1. 知っている」と回答した方にうかがいます。】

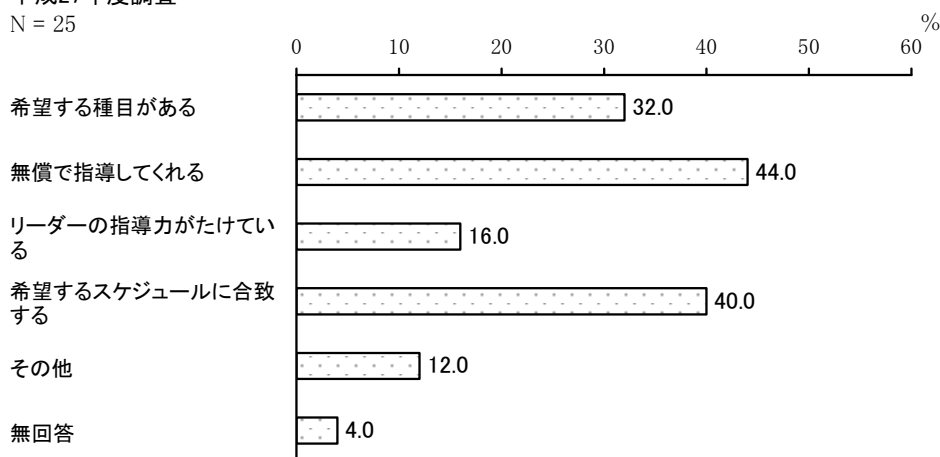
問20 どうすればスポーツリーダーバンクを利用したいと思いますか。(〇はいくつでも)

「無償で指導してくれる」の割合が44.0%と最も高く、次いで「希望するスケジュールに合致する」の割合が40.0%、「希望する種目がある」の割合が32.0%となっています。

「その他」の意見としては、“興味を持てるようなPRがあれば”、“個人種目では利用しにくいですが、教室等なら参加できるかもしれない”といった内容の記述がみられます。

平成27年度調査

N = 25



【すべての方にうかがいます。】

問 21 どのような点が変われば、より運動やスポーツを行うようになると思いますか。(〇は5つまで)

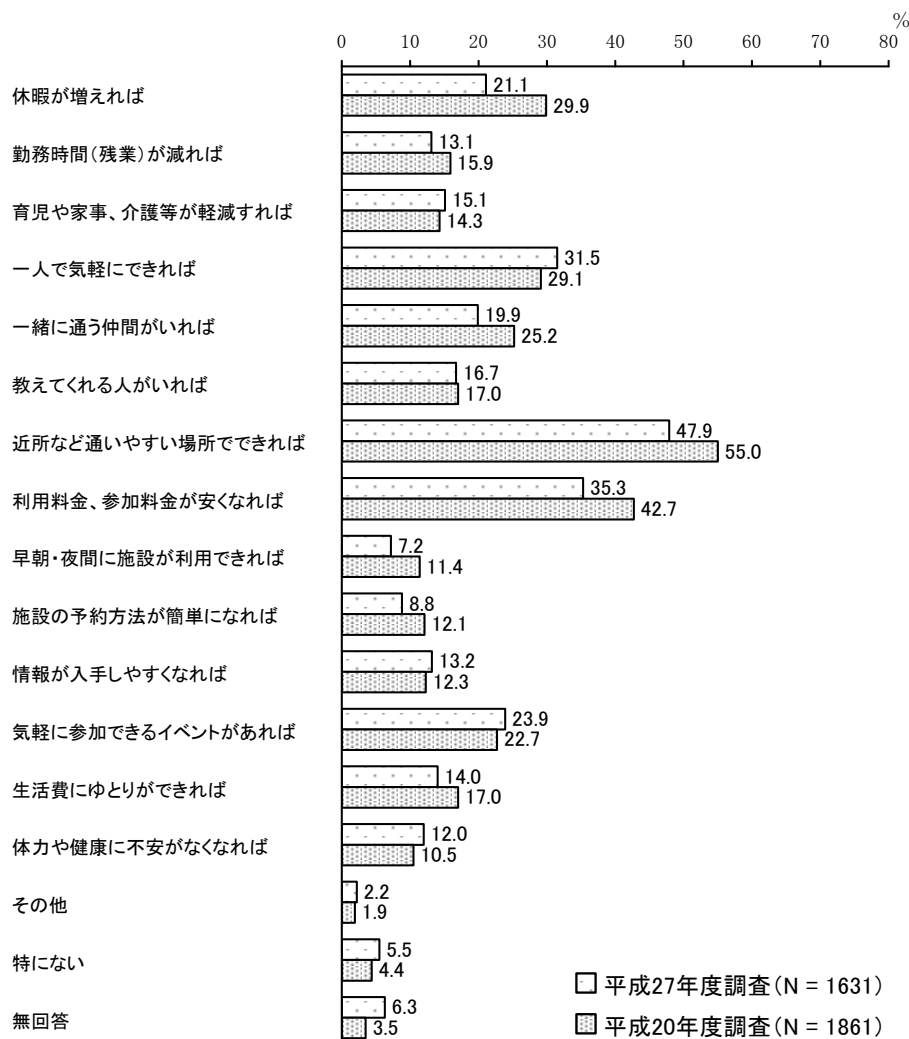
「近所など通いやすい場所でできれば」の割合が 47.9%と最も高く、次いで「利用料金、参加料金が安くなれば」の割合が 35.3%、「一人で気軽にできれば」の割合が 31.5%となっています。

平成 20 年度調査と比較すると、「休暇が増えれば」「一緒に通う仲間がいれば」「近所など通いやすい場所でできれば」「利用料金、参加料金が安くなれば」の割合が低くなっています。

性別で見ると、女性に比べ男性で「休暇が増えれば」「勤務時間（残業）が減れば」の割合が高くなっています。一方、男性に比べ女性で「育児や家事、介護等が軽減すれば」「近所など通いやすい場所でできれば」「利用料金、参加料金が安くなれば」の割合が高くなっています。

年代別で見ると、他に比べ 20 歳代から 50 歳代で「休暇が増えれば」「勤務時間（残業）が減れば」「生活費にゆとりができれば」の割合が高くなっています。また、70 歳以上で「体力や健康に不安がなくなれば」の割合が高くなっています。

「その他」の意見としては、“インストラクターの質が良ければ”、“サイクリングロードが整備されれば”、“室内プールが増えれば”といった内容の記述がみられます。



【性別】

単位：%

区分	有効回答数(件)	休暇が増えれば	勤務時間(残業)が減れば	育児や家事、介護等が軽減すれば	一人で気軽にできれば	一緒に通う仲間がいれば	教えてくれる人がいれば	近所など通いやすい場所であれば	利用料金、参加料金が安くなれば
男性	691	28.7	19.8	6.9	29.2	19.5	15.1	42.5	30.2
女性	923	15.5	8.0	21.3	32.9	20.3	18.2	51.9	39.2

区分	早朝・夜間に施設が利用できるれば	施設の予約方法が簡単になれば	情報が入手しやすくなれば	気軽に参加できるイベントがあれば	生活費にゆとりができれば	体力や健康に不安がなくなれば	その他	特になし	無回答
男性	8.2	9.4	12.9	21.7	15.9	13.0	2.2	7.1	4.6
女性	6.6	8.6	13.7	25.6	12.5	11.1	2.2	4.3	7.4

【年代別】

単位：%

区分	有効回答数(件)	休暇が増えれば	勤務時間(残業)が減れば	育児や家事、介護等が軽減すれば	一人で気軽にできれば	一緒に通う仲間がいれば	教えてくれる人がいれば	近所など通いやすい場所であれば	利用料金、参加料金が安くなれば
20歳代	93	40.9	20.4	8.6	24.7	24.7	11.8	40.9	40.9
30歳代	196	35.7	26.0	37.8	23.5	23.5	15.8	49.0	38.3
40歳代	306	34.3	24.8	26.8	24.5	21.9	16.0	53.6	42.5
50歳代	216	35.6	19.9	14.4	31.9	17.6	10.6	49.1	40.7
60歳代	383	10.7	5.0	9.7	38.9	19.3	21.1	51.2	38.9
70歳以上	419	2.4	0.7	3.1	34.4	17.7	18.4	41.3	21.7

区分	早朝・夜間に施設が利用できる	施設の予約方法が簡単になれば	情報が入手しやすくなれば	気軽に参加できるイベントがあれば	生活費にゆとりができれば	体力や健康に不安がなくなれば	その他	特になし	無回答
20歳代	19.4	9.7	16.1	19.4	19.4	3.2	1.1	6.5	6.5
30歳代	9.7	7.7	13.3	22.4	19.4	2.6	1.0	0.5	6.6
40歳代	11.1	7.2	11.4	23.2	21.9	4.2	2.0	2.9	4.6
50歳代	9.7	8.8	15.3	26.4	18.1	9.7	0.9	2.8	3.2
60歳代	3.4	10.4	16.2	26.9	9.4	13.6	2.1	5.7	5.7
70歳以上	3.1	9.3	10.5	22.2	6.4	23.2	3.8	10.7	9.1

4 公共スポーツ施設について

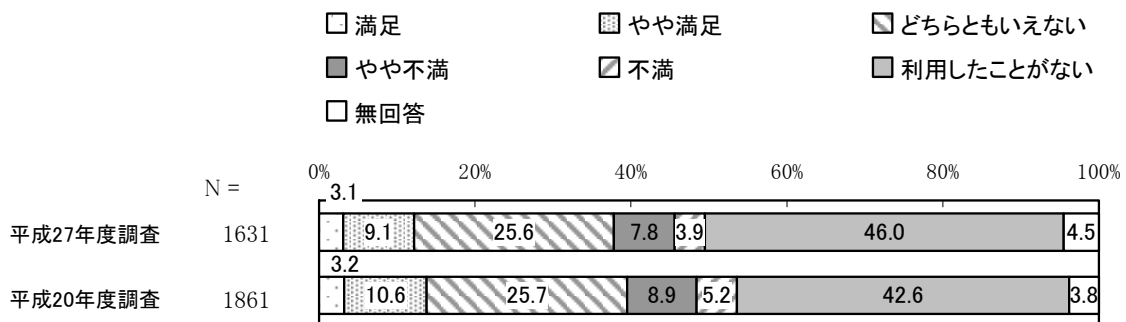
問 22 生駒市の公共スポーツ施設に満足していますか。(○は1つ)

「満足」と「やや満足」をあわせた“満足”の割合が 12.2%、「やや不満」と「不満」をあわせた“不満”の割合が 11.7%となっています。また、「利用したことがない」の割合が 46.0%となっています。

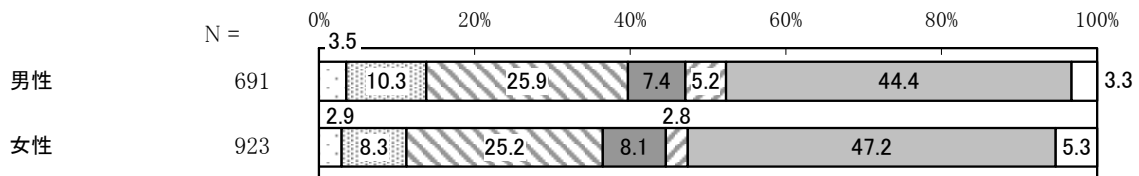
平成 20 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

性別でみると、大きな差異はみられません。

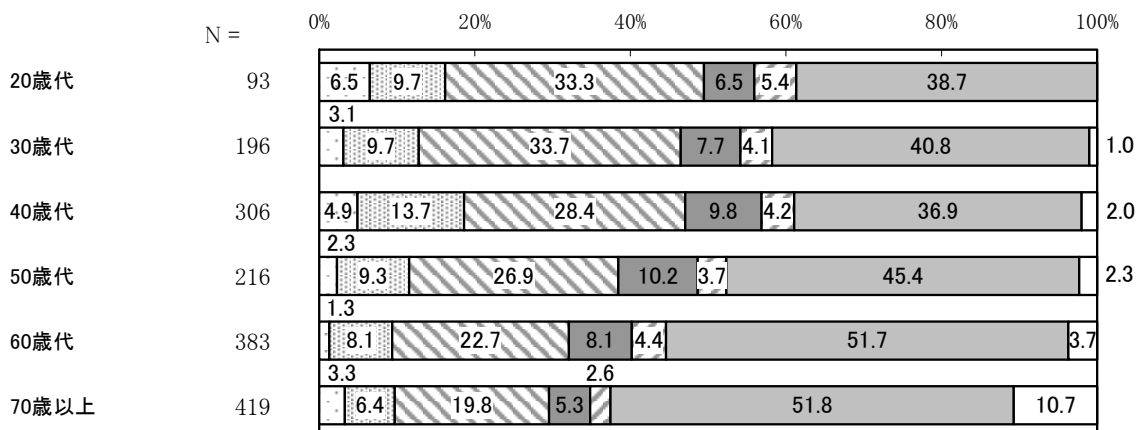
年代別でみると、年代が低くなるにつれ「どちらともいえない」の割合が高くなっています。また、年代が高くなるにつれ「利用したことがない」の割合が高くなっています。



【性別】



【年代別】



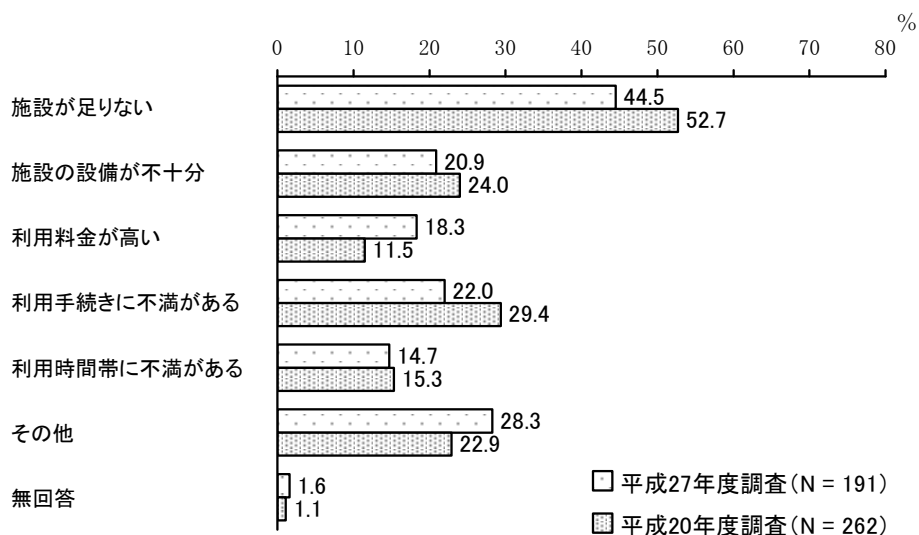
【問 22 で「4. やや不満」「5. 不満」と回答した方にうかがいます。】

問 23 どのような点が不満ですか。(〇は3つまで)

「施設が足りない」の割合が 44.5%と最も高く、次いで「利用手続きに不満がある」の割合が 22.0%、「施設の設備が不十分」の割合が 20.9%となっています。

平成 20 年度調査と比較すると、「利用料金が低い」の割合が高く、「施設が足りない」「利用手続きに不満がある」の割合が低くなっています。

「その他」の意見としては、“予約が取れない”、“子どもと安全に遊べる場がない”、“温水プールが少ない”といった内容の記述がみられます。



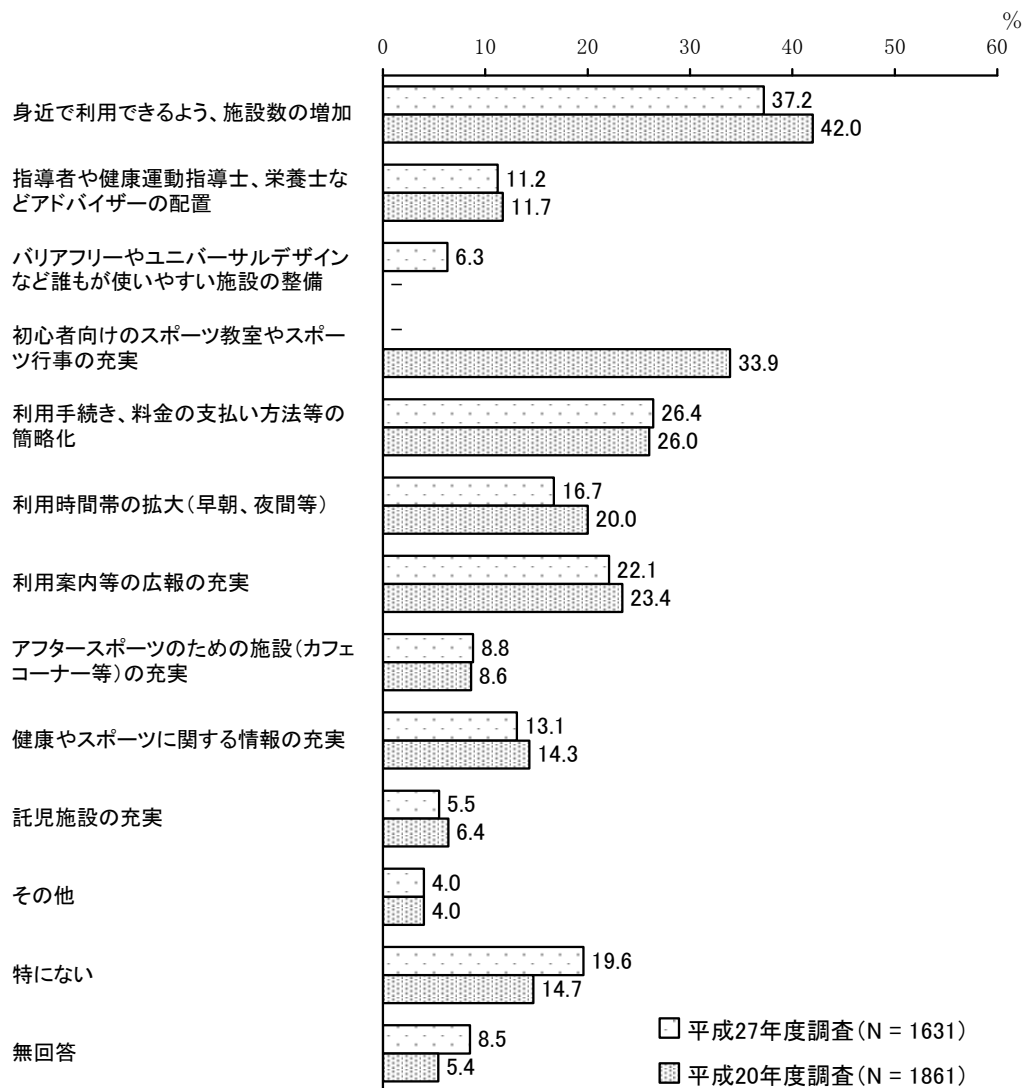
【すべての方にうかがいます。】

問 24 公共スポーツ施設に対して、何か望むことがありますか。(〇は3つまで)

「身近で利用できるよう、施設数の増加」の割合が 37.2%と最も高く、次いで「利用手続き、料金の支払い方法等の簡略化」の割合が 26.4%、「利用案内等の広報の充実」の割合が 22.1%となっています。

平成 20 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

「その他」の意見としては、“ホームページが見にくい”、“駐車場が少ない”、“老朽化しているところが多い”といった内容の記述がみられます。



※平成 20 年度調査では「指導者や健康運動指導士、栄養士などアドバイザーの配置」は「指導者の配置」でした。また、「バリアフリーやユニバーサルデザインなど誰もが使いやすい施設の整備」の選択肢はありませんでした。

※平成 27 年度調査では「初心者向けのスポーツ教室やスポーツ行事の充実」の選択肢はありません。

5 子どもの運動やスポーツについて

【問 25～問 32 は中学生以下のお子様がいいらっしゃる方にうかがいます。】

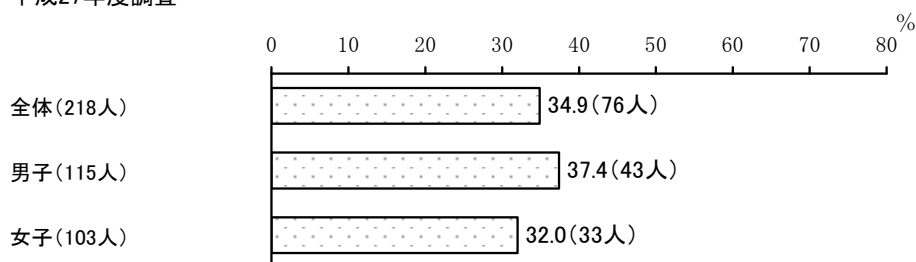
問 25 お子様の人数についてうかがいます。(数字を記入してください)

問 26 そのうち、幼稚園、保育園、学校の体育の授業以外で週 1 回以上運動やスポーツを行っているお子様の人数は何人ですか。

①幼児 スポーツをしている子どもの割合

幼児の合計人数は 218 人で、そのうち 34.9% (76 人) が週 1 回以上運動やスポーツを行っています。性別では、男子が 37.4%、女子が 32.0%となっています。

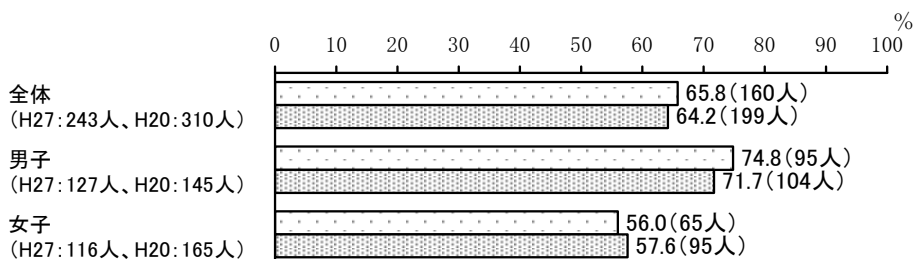
平成27年度調査



②小学生 スポーツをしている子どもの割合

小学生の合計人数は 243 人で、そのうち 65.8% (160 人) が週 1 回以上運動やスポーツを行っています。性別では、男子が 74.8%、女子が 56.0%となっています。

平成 20 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



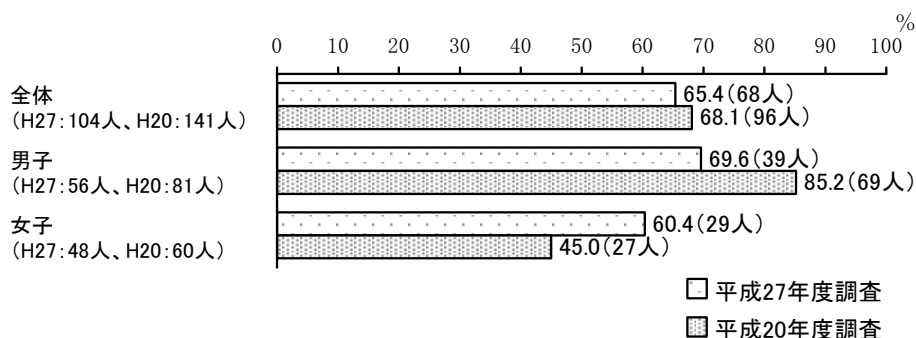
□ 平成27年度調査

■ 平成20年度調査

③中学生 スポーツをしている子どもの割合

中学生の合計人数は104人で、そのうち65.4%（68人）が週1回以上運動やスポーツを行っています。性別では、男子が69.6%、女子が60.4%となっています。

平成20年度調査と比較すると、週1回以上運動やスポーツを行っている人の割合は、男子で低く、女子で高くなっています。



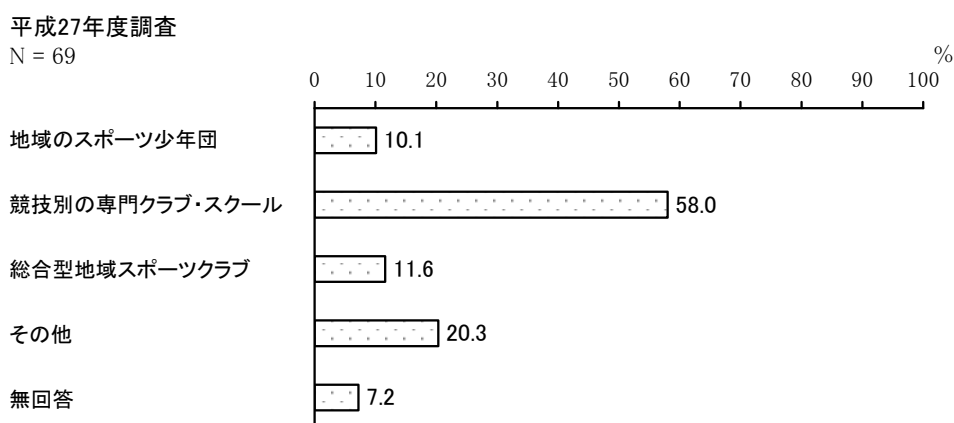
【週1回以上運動やスポーツを行っているお子様がいらっしゃる方にうかがいます。】

問27 どのようなところで行っておられますか。(〇はいくつでも)

①幼児

「競技別の専門クラブ・スクール」の割合が58.0%と最も高く、次いで「総合型地域スポーツクラブ」の割合が11.6%、「地域のスポーツ少年団」の割合が10.1%となっています。

「地域のスポーツ少年団」では“サッカー”、“合気道”、“水泳”など、「競技別の専門クラブ・スクール」では“水泳”、“体操”、“空手”、“バレエ”など、「総合型地域スポーツクラブ」では“水泳”などの記述がみられます。また、「その他」の意見としては、“公園”といった内容の記述がみられます。

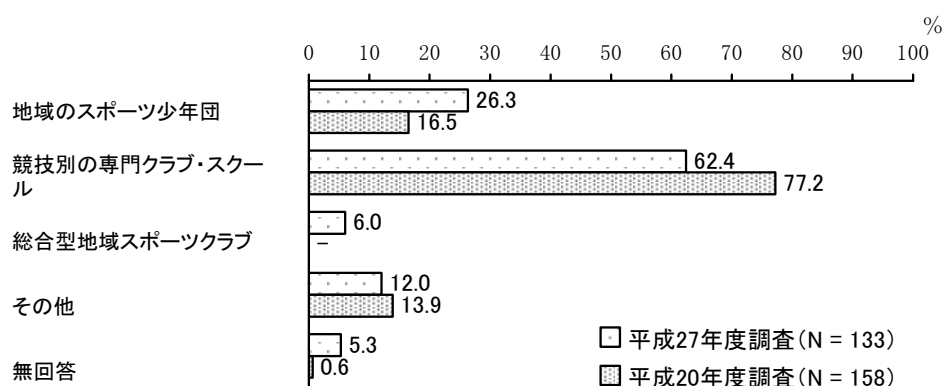


②小学生

「競技別の専門クラブ・スクール」の割合が62.4%と最も高く、次いで「地域のスポーツ少年団」の割合が26.3%となっています。

平成20年度調査と比較すると、「地域のスポーツ少年団」の割合が高く、「競技別の専門クラブ・スクール」の割合が低くなっています。

「地域のスポーツ少年団」では“サッカー”、“ソフトボール”、“バスケットボール”など、「競技別の専門クラブ・スクール」では“水泳”、“体操”、“サッカー”、“テニス”などの記述がみられます。また、「その他」の意見としては、“公民館”といった内容の記述がみられます。



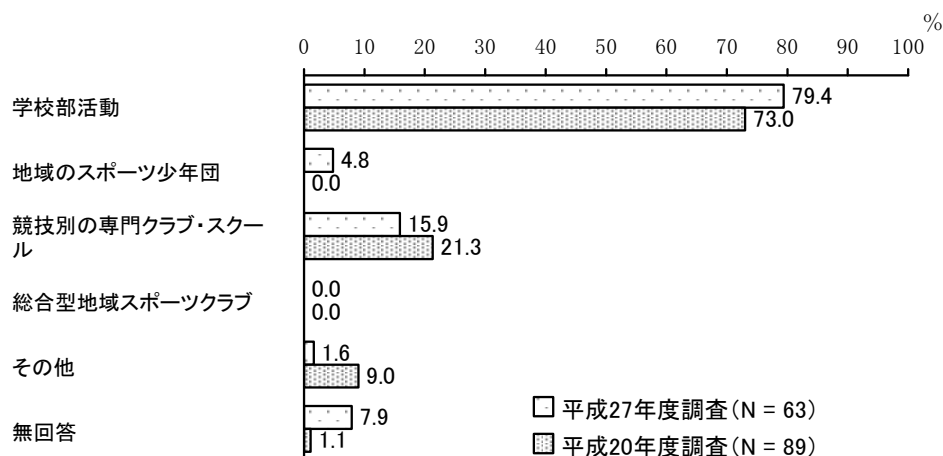
※平成20年度調査には「総合型地域スポーツクラブ」の選択肢はありません。

③中学生

「学校部活動」の割合が79.4%と最も高く、次いで「競技別の専門クラブ・スクール」の割合が15.9%となっています。

平成20年度調査と比較すると、「学校部活動」の割合が高く、「競技別の専門クラブ・スクール」の割合が低くなっています。

「学校部活動」では“卓球”、“バレーボール”、“バスケットボール”、“サッカー”、“テニス”、“ハンドボール”など、「地域のスポーツ少年団」では“卓球”、“水泳”など、「競技別の専門クラブ・スクール」では“ダンス”“野球”などの記述がみられます。

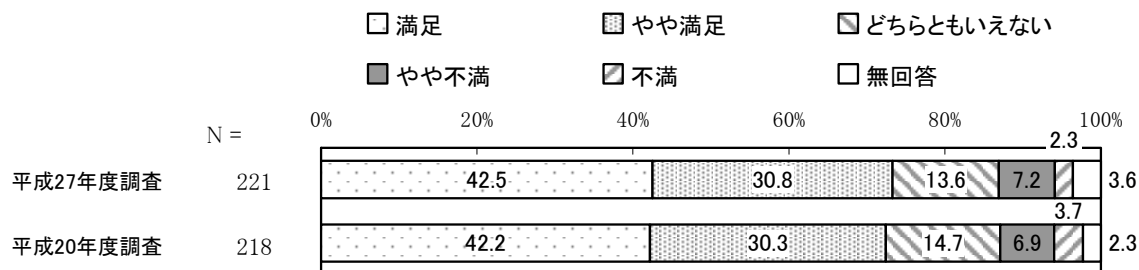


※平成20年度調査には「総合型地域スポーツクラブ」の選択肢はありません。

問 28 問 27 で回答されたところでの活動内容に満足していますか。(○は1つ)

「満足」と「やや満足」をあわせた“満足”の割合が 73.3%、「やや不満」と「不満」をあわせた“不満”の割合が 9.5%となっています。

平成 20 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【問 28 で「4. やや不満」「5. 不満」と回答した方にうかがいます。】

問 29 どのようなことが不満ですか。具体的にお書きください。

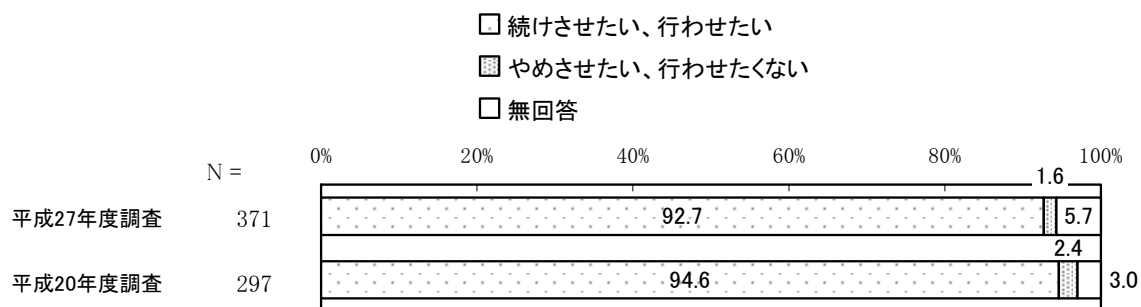
“練習時間、練習場所が確保できない”、“グラウンドなど場所が狭い”、“周辺地域の理解”、“親の負担が大きい”、“指導者が少ない”などの記述がみられます。

【お子様が運動やスポーツを行っている方も行っていない方も両方の方にかがいます。】

問 30 今後、運動やスポーツを続けさせたい、または行わせたいと思いますか。

「続けさせたい、行わせたい」の割合が 92.7%、「やめさせたい、行わせたくない」の割合が 1.6%となっています。

平成 20 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



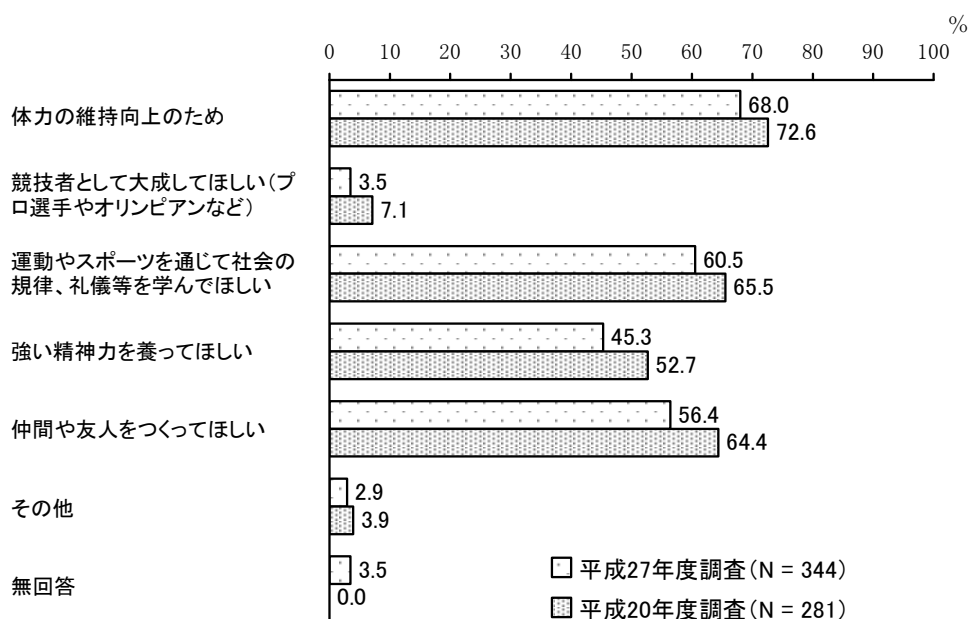
【問 30 で「1. 続けさせたい、行わせたい」と回答した方にかがいます。】

問 31 続けさせたい、行わせたい理由は何ですか。(○は3つまで)

「体力の維持向上のため」の割合が 68.0%と最も高く、次いで「運動やスポーツを通じて社会の規律、礼儀等を学んでほしい」の割合が 60.5%、「仲間や友人をつくってほしい」の割合が 56.4%となっています。

平成 20 年度調査と比較すると、「運動やスポーツを通じて社会の規律、礼儀等を学んでほしい」「強い精神力を養ってほしい」「仲間や友人をつくってほしい」の割合が低くなっています。

「その他」の意見としては、“本人の希望で活動しているため”、“本人の将来の可能性や選択の幅を広げたい”といった内容の記述がみられます。



【問 30 で「2. やめさせたい、行わせたくない」と回答した方にうかがいます。】

問 32 やめさせたい、行わせたくない理由は何ですか。(○は3つまで)

「送り迎えやチーム内での世話などが大変だから」、「本人がしたがないから」が3件、「勉強の時間がなくなるから」が2件となっています。

平成 20 年度調査との比較は、有効回答数が少ないため参考とします。

「その他」の意見としては、“特別に運動やスポーツを習わせなくても普段の外遊びで十分だから”、“他に何もできないので、多様な体験をさせたい”といった内容の記述がみられます。

